

大麦栽培特報 第4号

1. 現在の生育状況

近年に比べ、約2週間程度生育が遅れています。

予想される穂揃期
5月2～12日

2. 赤かび病の防除

- ・穂がほぼ出揃った時期とその1週間後の
2回防除を行きましょう。

表. 各防除時期の使用薬剤と10a当たりの散布量

	1回目 [穂揃期(開花始め)]	2回目 [1回目の7日後]
粉剤	トップジンM粉剤DL 4kg	ワークアップ粉剤 3kg
液剤	トップジンM水和剤 150g+水150ℓ	シルバキュアフロアブル 75ml+水150ℓ

- ・液剤による防除の場合、防除の後、1時間程度（液剤が乾く時間）
雨が降らなければ、一定の効果が得られますので、
雨天日でも短い晴れ間を利用して、適期の防除に努めましょう。
- ・防除効果を高め、ほ場外への飛散を少なくするため、
風の弱い時間帯の散布に努めましょう。

殿

出穂期予想	1回目防除	2回目防除

<営農指導員からのコメント>